



自民党議員のための納得と共感の政治か、

国民のための政策本位の政治か。

石破茂新総理は9日、衆議院を解散しました。

裏金や統一教会の問題を抱えたままの自民党の党利党略による、「自民党議員のための納得と共感」の政治では、決して「国民の納得と共感」は得られません。

「国民の納得と共感」を得るためには、政策本位の政治を実現することが必要なのです。政治とカネの問題が長引くなか、物価上昇や税金・社会保険料の高止まりで、国民の生活は疲弊しています。

鳩山紀一郎は国民民主党の一員として、
思いやりと合理性のある政治を実現させるため、戦います。



鳩山紀一郎

国民民主党東京都第2区総支部長（中央区・台東区）
はとやま きいちろう

減税 ↓

社会保険料の軽減 ↓

家計・子育て支援 ↑

で、

みんなの手取りを増やす。 ↑

所得税減税

基礎控除等を

103万円→178万円に拡大※

※1995年からの最低賃金の
上昇率1.73倍に基づく

年少扶養控除を復活

所得税

消費税減税

実質賃金が持続的に

上昇するまで一律5%、
インボイス廃止

消費税

ガソリン代値下げ

トリガー条項凍結解除、
二重課税廃止による
ガソリン減税



電気代値下げ

- 再エネ賦課金徴収停止
- 安全基準を満たした
原子力発電所の
再稼働・リブレース・
新增設



現役世代の社会保険料軽減

- 年齢ではなく負担能力に応じた窓口負担
- 公的保険の給付範囲見直し
- 公費投入増による後期高齢者医療制度に
関する現役世代の負担軽減
- 「教育国債」発行による子ども・子育て支援金※の廃止
※令和8年度から始まる社会保険料の上乗せ負担

社会
保険料



政治の役割は「国民のふところ」を豊かにすること

この春の賃上げを非正規雇用や中小企業にも広げ、持続的なものにするためには、手取りを増やして消費を拡大し、売上を増やすことでさらなる賃上げにつなげる好循環が何より重要です。国民民主党は、過去最高となった国の税収を、減税や社会保険料の軽減、生活費の引き下げで国民のみなさんに還元し、手取りを増やします。「まじめに働けば、給料が上がる。」そんな社会の実現のために、国民民主党はこれからも前進していきます。

国民民主党代表 **玉木 雄一郎**

「対決より解決」で日本を動かす 国民民主党

鳩山紀一郎 東京第2区総支部長としての これまでの活動

鳩山紀一郎は、2023年12月に国民民主党東京2区総支部長就任後、党の一員として中央区・台東区で党勢拡大活動に邁進してきました。

政策本位の政治を実現するため、「政策ドブ板活動」として地域をくまなく回り、街頭に立っています。また、政策の勉強会やシンポジウムの開催、党での政策研究活動も行っております。これまでの活動の様子を写真でお伝えします。

街頭活動



政策普及活動



党務・政務



政策発信や活動報告は、X(旧Twitter)やInstagramでも随時行っております。X(旧Twitter)のフォロワーは、17,000名を超えました。ぜひこの機会にフォローください。

鳩山紀一郎
事務所

〒110-0005 東京都台東区上野 3-2-2
アイオス秋葉原ビル BSC 秋葉原
TEL 03-3834-5180/FAX 03-6830-1188
E-mail info@hatoyama-kiichiro.jp
HP <https://www.hatoyama-kiichiro.jp>